

シグマインベストメントスクール1級取得講座
専門科 第107期のご案内
(平成29年7月開講)

シグマインベストメントスクール通学コースはアカデミックな金融理論を実務に橋渡し致します。
斯界より高い評価を得ており、お蔭様で第107期を迎えることになりました。是非ご検討下さい。

★新コース★

- ハイイールド商品分析コース
- クレジットリスク分析コース
- イールドカーブ分析コース
- オプションコース

シグマベイスキャピタル株式会社

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-9-8 茅場町第2平和ビル3F

TEL:03-3665-8194 FAX:03-3665-8192

<http://www.sigabase.co.jp/>

第107期専門科開講にあたって

シグマインベストメントスクールは開校以来約25年間にわたり、我が国唯一の実践金融・投資・企業財務理論の専門教育機関として高いご評価を頂いて参りました。現在では、官公庁や内外の金融機関をはじめ、300社を超える企業様とその従業員の方々にご利用頂いています。

このたび、おかげさまで第107期専門科の開講を迎える運びとなりました。当期も各分野で突出した業績・研究成果を挙げている講師陣のもと、“実務に役立つ理論修得”を命題に、基礎から最先端に至る理論と実務への応用コースを開講します。

カリキュラム編成・講義内容・講師の選定には、特に注意を払い運営を行っています。講義の質の維持向上と同時に受講生のご要望にもお応えするため、毎回の講義終了時に頂くアンケート結果を次回講義に反映させつつ、常にベストな講義の実施を心掛けています。

我が国の人口ピラミッドと社会・経済構造の急激な変化は、金融業務・投資業務・企業財務運営のありかたにも抜本的変革を要求するに至っています。高品質で時代要請に即した当該教育への企業ニーズと重要性は、ますます増大するものと考えています。このような基本認識の下、当スクールでは今後ともその使命を全うすべく日々精進して参ります。

第107期専門科につきましても、貴社人材育成の一助としてご活用頂きますようお願い申し上げます。



平成29年6月
シグマベイスキャピタル株式会社 代表取締役社長
シグマインベストメントスクール 学長
清水 正俊

〜〜〜 シグマインベストメントスクールの特徴 〜〜〜

- 弊社講師陣、実務プロフェッショナル並びに学識者で構成される一流講師陣による講義。
- 当社研究開発部による最新金融技術・理論及び実証研究のスクールへのフィードバック。
- 専門科・研究科を頂点とした体系的カリキュラム（入門レベル、Σ3級レベル、Σ2級レベルの通信教育講座は開講以来25年余で約300の官公庁、銀行、証券会社等の金融機関を始め、事業法人等に幅広く採用され、多数の受講者を迎えております）。
- 全講義終了後にはΣ1級検定試験を実施し、受講生および派遣責任者の方へ目に見える形で成果をフィードバック。
- 修了レベルに達しない受講生に対する責任教育（Σ1級検定試験不合格の場合は、次期開催コースに無料で編入）。
- 専用教室を有し、受講生1人に1台ずつパソコンを配するなど充実した教育環境を提供。

第 107 期 専門科パンフレット目次

シグマインベストメントスクール教育体系について	2
スクール説明会のご案内	3
第 107 期専門科開講コースのご案内	4
開講予定コース	4
料金体系	4
入学手続き	6
運営概要	6
企業派遣による受講手続きの流れ	7
パソコンの取り扱いについて	8
事前配布資料	8
会場	9
★新コース★ハイイールド商品分析コースのご案内	10
クレジットリスク分析コースのご案内	12
イールドカーブ分析コースのご案内	14
オプションコースのご案内	16
第 107 期 専門科 講師陣のご紹介（コース順）	19
新入社員・新規配属者向け公開講座のご案内	22
[2017 年 07 月～08 月] 開催セミナーのご案内	23

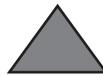
シグマインベストメントスクール教育体系について

シグマインベストメントスクールは初級～中級者向けの通信教育と、上級者向けの通学制スクール（専門科・研究科）から構成されており、各段階に応じたきめ細かい教育を行っております。

シグマ・1級スペシャリストコース（通学制スクール・研究科） スペシャリスト育成
シグマ・1級コース（通学制スクール・専門科） プロフェッショナル育成



シグマ・2級コース（通信教育） 実務応用力養成



シグマ・3級コース（通信教育） 基礎理論修得

スクール内教室における通学制をはじめ、各種公開講座、企業からの受託研修、通信教育、出版部門による書籍等、様々な形態やオリジナル教材で、様々なコースを勉強していただけるよう体制を整えています。

※通信教育の内容については、別途配布している通信教育用パンフレットをご覧ください。

スクール説明会のご案内

実施スケジュール

下記日程で講義見学を含むスクール説明会を随時開催しております。弊社担当者からスクールに関する説明を行った後、実際の授業にご参加いただいて「専門科」講義を体験していただくことが可能です。説明会は**事前予約制**となっておりますので、開催日一覧からご希望日をお選びいただき**担当者までご連絡**ください。

コース名	開催日	備考
スワップコース	平成 29 年 6 月 14 日 (水) 平成 29 年 6 月 26 日 (月)	
金融リスク管理コース	平成 29 年 6 月 27 日 (火) 平成 29 年 7 月 11 日 (火)	

担当：教育開発部 花岡
電話：03-3665-8193

※ 説明会の開催時間は、**18:10~19:00** です (要予約)。

※ 上記日程以外でもご相談を承ります。弊社担当者までお気軽にお問合せください。

実施概要

1. 弊社担当者からスクールのご説明
2. 質疑応答
3. 実際の講義見学 (30 分程度)

※ 全所要時間は約 50 分程度です。

開催場所：シグマインベストメントスクール教室／茅場町第 2 平和ビル 3F (アクセスマップ：P9 掲載)

住所：〒107-0025 東京都中央区日本橋茅場町 2-9-8 茅場町第 2 平和ビル 3F

<最寄駅>東京メトロ 東西線・日比谷線「茅場町」駅下車

2 番出口より徒歩 1 分

第 107 期専門科開講コースのご案内

開講予定コース

第 107 期開講予定コース（平成 29 年 7 月開講）は下記の 6 コースです。

コース名	講義時間	募集人数	開講日
ハイイールド商品分析コース	33 時間 (10 回+試験)	25 名	平成 29 年 7 月 21 日 (金)
クレジットリスク分析コース	33 時間 (10 回+試験)	25 名	平成 29 年 7 月 24 日 (月)
イールドカーブ分析コース	33 時間 (10 回+試験)	25 名	平成 29 年 7 月 28 日 (金)
オプションコース	33 時間 (10 回+試験)	合計で 25 名	平成 29 年 7 月 20 日 (木)
オプション(実務・応用編)コース	18 時間 (5 回+試験)		平成 29 年 10 月 5 日 (木)

(注) 募集人数は再受講者を含む人数です。

料金体系

入学金 専門科を初めて受講される方は、入学金10,800円(税込)が必要となります。

受講料 全コース共通で378,000円(税込)です。

(注) オプション(実務・応用編)コースは、183,600円(税込)。

各種割引制度

<シングマイベストメントスクール通信教育講座修了者に対する特典>

- ・過去にご受講いただいた弊社の通信教育が、お申し込みいただいた「専門科」のコースで事前配布資料に指定されている場合、上記料金より当該通信教育受講料を全額控除させていただきます。
お申し込みの際に、弊社通信教育をご受講いただいた際の受講番号をご記入ください（指定通信教育コース名についてはP8をご参照ください）。

<入学金免除>

- ・同一受講生が過去に他のコースをご受講の際は入学金を免除させていただきますので、認定証等、受講歴が確認できるものをご呈示ください。
- ・過去2年間(8期)以内に受講生の派遣実績がある法人の受講生につきましては、入学金を免除させていただきます（個人申込の方がいる場合では、対象になりませんのでご了承ください）。
- ・同一受講生が2コース以上同時受講、あるいは2名以上同時派遣される場合は、入学金を免除させていただきます。

専門科・研究科 年間開講予定コースのご案内

シグマインベストメントスクールにおいては、次回以降下記の通り専門科(第108期～第109期)各コースの開講を予定しています。

是非、年間研修計画の中で取扱いのご予定を頂きたくお願い申し上げます。

第108期		① 金融リスク管理コース ② コーポレート・ファイナンスコース ③ イールドカーブ分析コース ④ スワップコース
平成29年10月中旬開講 (平成30年3月中旬終了)		
原則、隔週 全10回講義+検定試験 18:00～21:00(各回3時間)		
会場 シグマインベストメントスクール教室 募集人数 各コース25名 (注)再受講者を含む募集人数です。		
	案内書	第108期専門科案内書は、平成29年9月上旬発行予定です。

第109期		① クレジットリスク分析コース ② オプション
平成30年1月中旬開講 (平成30年6月中旬終了)		
原則、隔週 全10回講義+検定試験 18:00～21:00(各回3時間)		
会場 シグマインベストメントスクール教室 募集人数 各コース25名 (注)再受講者を含む募集人数です。		
	案内書	第109期専門科案内書は、平成29年12月上旬発行予定です。

(注) 事情により開講コースが変更となる場合があります。

確定した各期開講コースにつきましては、別途発行の各期専門科・研究科案内書にてご確認ください。

[2017年6月現在]

入学手続き

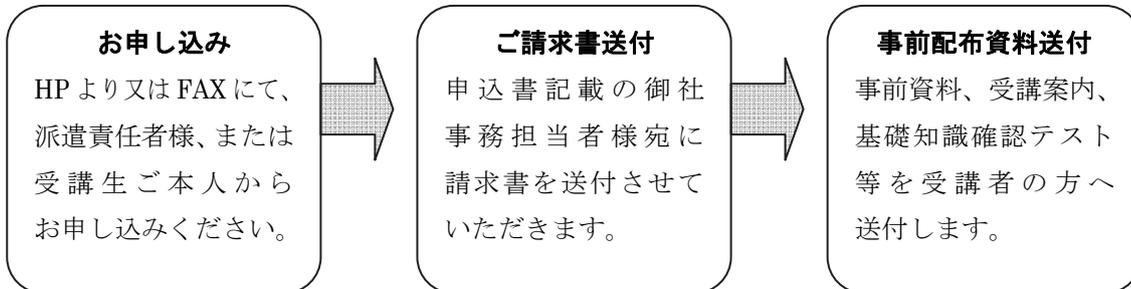
- ・お申込書を FAX にてお送りいただくか、または弊社ホームページからのお申し込みください。
(URL <http://www.sigabase.co.jp>)
- ・各コースとも定員になり次第、受付を終了させていただきます。また一定の人数に達しないコースは開講日の1週間前までに未開講の旨をご連絡しますのでご了承ください。
※開講日の1週間前の時点で5名以上の参加が見込めることが開講決定の目安となります。
※法人内部での承認や派遣者(受講者)の調整が必要等の理由で、開講日1週間前までに正式なお申込が出来ない場合には、事前にその旨をご連絡頂ければ予約者としてお席を確保させていただきますので、弊社、教育開発部(03-3665-8194)までお電話ください。
- ・お申込みコースの開催確定後、入学金、授業料の請求書をお送り致しますので、所定の金額を全納してください。(お支払いの取り扱いについては、P7をご確認ください)
- ・講義充実の観点から第一線で活躍している実務家を講師に選任している場合があります、海外出張等により講義日程、あるいは講師を途中で変更させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。もちろん能力的に最適な講師を選任するよう努力しております。
- ・専門科中途退学の場合、または何らかの事情による途中閉講の場合、当初に納入された授業料の合計額を全授業回数で除し、未受講回数分に相当する金額を返金致します。ただし、入学金は返金致しません。
- ・受講期間中、勤務先、部署、自宅住所等、ご連絡先の変更があった場合には必ずお知らせください(講師急病等による突然の休講等の場合、緊急にご連絡する必要がございます)。ご協力お願い致します。
- ・マーケット環境により、カリキュラムをより実際に即した内容に変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

運営概要

- ・お申し込み後、開講日の約1週間前よりP8記載の事前配布資料を送付致します。
- ・講義終了時には毎回アンケートを実施し、以降の講義方針に反映させます。
- ・講義内容に関するご質問は第1回講義前に、教務メールアドレスをご案内しますので、メールでも受付致します。
- ・全コースにつき全講義終了後に「シグマ業務検定1級試験」を実施します。
- ・不合格の場合は次期開催の同一コースに編入していただくことが可能です。追加費用はいただきません。ただし1期のみとさせていただきます。
(諸事情により開講されない場合もございますので予めご了承ください。)
- ・講義の進捗にあわせたDVDがございますので、都合で出席できなかった方には無料で3回までお貸し出し致します(ただし、DVD学習はあくまで次善的手段としての位置付けです。画像・音声の質は保証致しかねますので、極力講義へのご出席をお願い致します。また、貸し出しましたDVDは学習後、返却していただきます)。

企業派遣による受講手続きの流れ

◆ ご受講まで

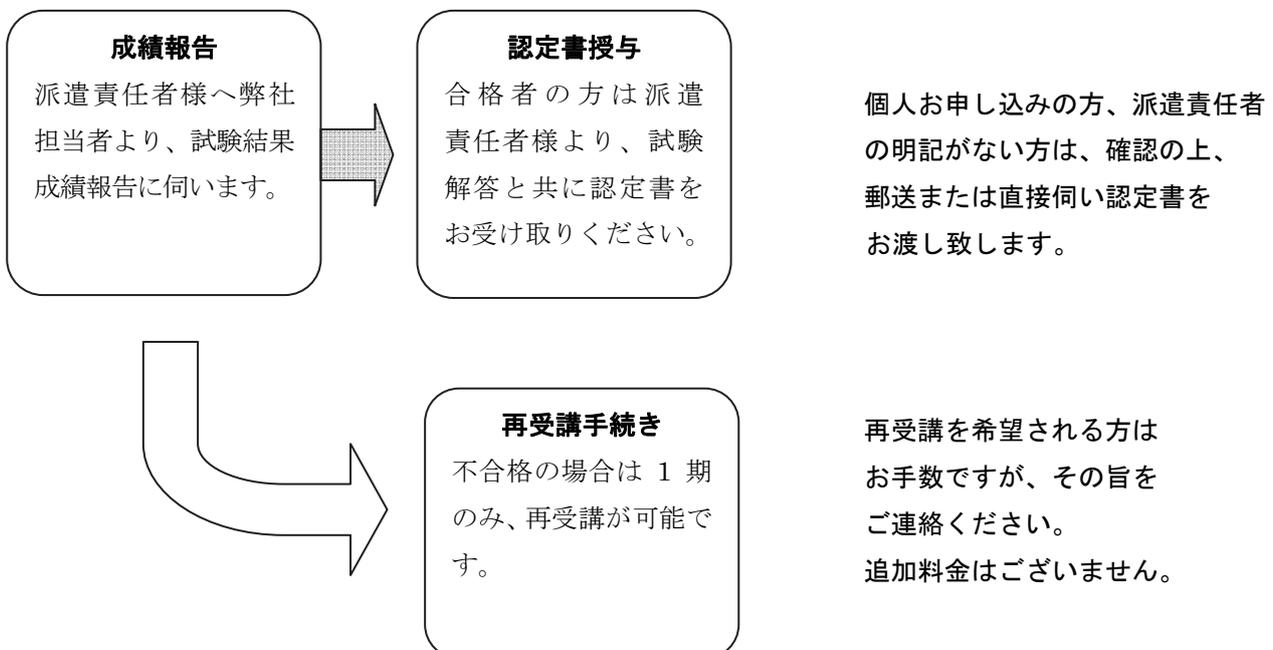


お申込書が到着しましたらメールもしくはお電話で弊社より受領のご連絡致します。

請求書受領後、御社の「締め・支払い」規定に基づき、受講料をお振込みください。
個人でお申し込みの方は、原則として開講日前日までに受講料をお振込みください。

開講日約1週間前に送付致します。
日程をご確認いただき、基礎知識確認テスト答案などご持参の上ご受講ください。

◆ 修了試験後



成績報告
派遣責任者様へ弊社担当者より、試験結果成績報告に伺います。

認定書授与
合格者の方は派遣責任者様より、試験解答と共に認定書をお受け取りください。

個人お申し込みの方、派遣責任者の明記がない方は、確認の上、郵送または直接伺い認定書をお渡し致します。

再受講手続き
不合格の場合は1期のみ、再受講が可能です。

再受講を希望される方はお手数ですが、その旨をご連絡ください。
追加料金はございません。

パソコンの取り扱いについて

シグマインベストメントスクールでは講義において、パソコン（ハード：東芝ノートパソコン DynaBook R732、OS：Windows 7 Professional、ソフト：Excel2010）を使用致します。

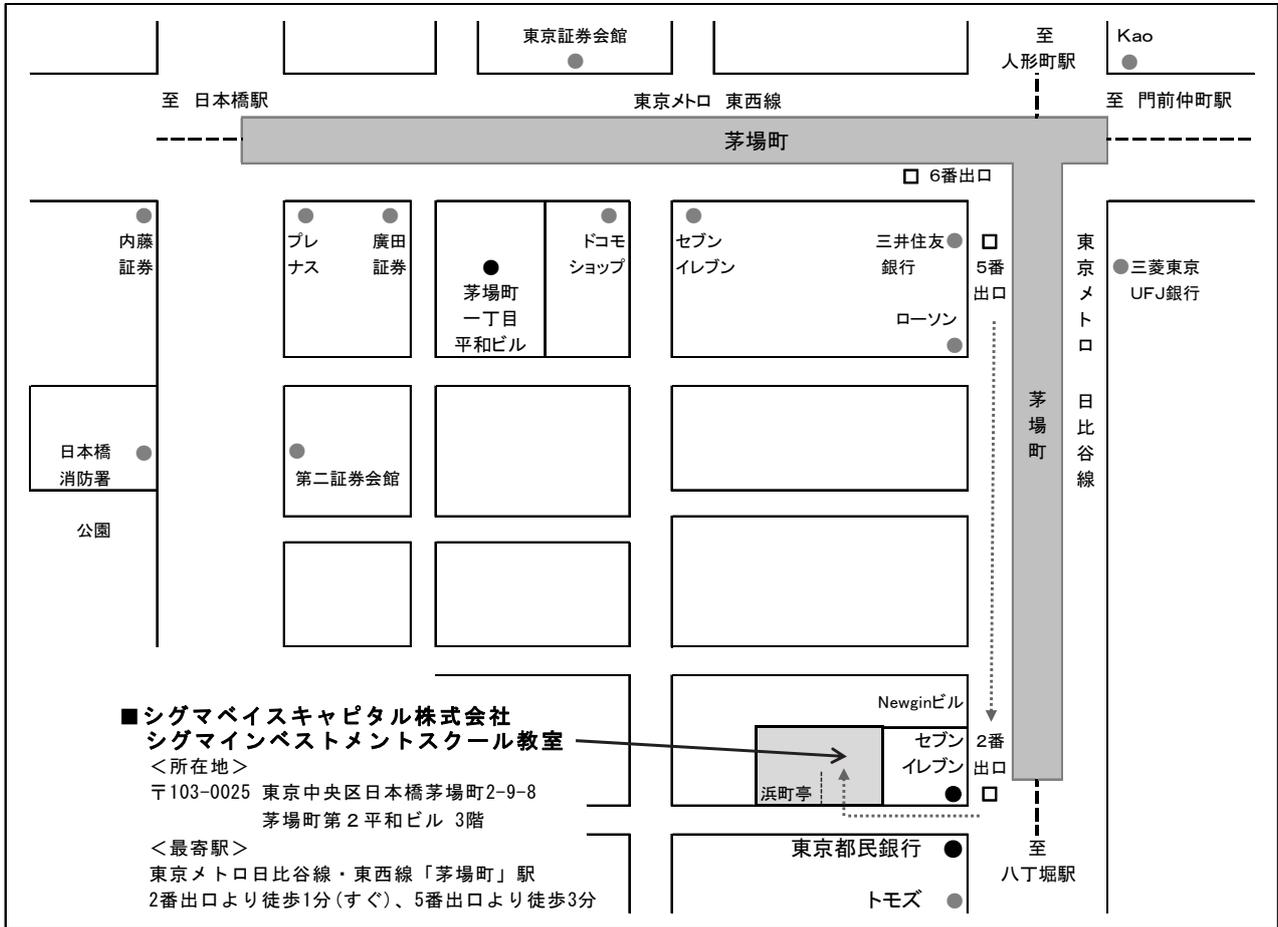
事前配布資料

第1回講義の約1週間前に、事前配布資料を送付致します。

開講コース	事前配布(通信講座コース)教材
ハイイールド商品分析コース	—
クレジットリスク分析コース	—
イールドカーブ分析コース	—
オプションコース	オプション業務Σ3級コース

- ※ お申し込みコースで上記通信講座コースをご受講の場合、当該金額（受講料分）を割引致します。
- ※ 「クレジットリスク分析コース」「イールドカーブ分析コース」では、前回実施時の第1回講義資料を（見本）参考用としてお送り致します。
「オプション(実務・応用編)コース」では、I.基礎理論編・基本テキストを参考用としてお送り致します。
- ※ 「ハイイールド商品分析コース」の事前配布資料はございません。
- ※ 講義資料の配布について
第1回講義時に、第1回及び第2回講義資料を配布します。以降、各回講義時に次回分の講義資料を配布します。
(注)「オプションコース」「イールドカーブ分析コース」は、基本テキストを第1回講義時に配布します。

会場 シグマインベストメントスクール教室／茅場町第2 平和ビル3 F



★新コース★

ハイイールド商品分析コース のご案内

■本コースの特徴

- ・一般的に高い利回りが期待される商品に焦点を当て、その特徴やリスクなどを分析するコースです。
- ・実務的視点、特に実際の投資の観点からの分析を重視し、投資する上での注意ポイントや具体的な投資スキームのメリット・デメリットが分かる講義を行います。
- ・講師は基本的に、担当分野の深い実務経験を保有する方を選任し、経験に基づく、実務的に有効な知見を提供します。
- ・数理的に複雑な商品については、数理よりも基本的な構造や、リスク特性が直感的に読み取れるような説明を行います。
- ・エクセル等を利用したPC演習を重視し、具体的な数値例を使って実感が湧くような講義とします。

■受講対象者

- ・金融機関等で資金運用、運用企画等に携わる方
- ・リスク管理、監査部門等の方でハイイールド商品についてのリスクを実務的な見地から学びたい方。
- ・その他ハイイールド商品について実務的な知識を必要とする方

■実施スケジュール

- ・第107期：平成29年7月開講、6ヶ月コース、全10回講義+検定試験（各3時間）

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	試験
日付	7/21 (金)	7/31 (月)	8/21 (月)	9/13 (水)	9/27 (水)	10/11 (水)	10/20 (金)	11/10 (金)	11/24 (金)	12/1 (金)	12/15 (金)
担当講師	小林		猪田		田淵			小林		古宇田	

※時間 18:00~21:00

※会場 シグマインベストメントスクール教室

※2週連続での実施となる回（第6回~第7回）があります。ご注意ください。

■担当講師

講師	名古屋商科大学経済学部・同大学院マネジメント研究科教授	小林 武	(第1, 2, 8, 9回)
講師	シグマベイスキャピタル株式会社研究開発部特別研究員	猪田 義浩	(第3回~4回)
講師	シグマベイスキャピタル株式会社研究開発部特別研究員 フェロー	田淵 直也	(第5回~7回)
講師	日興アセットマネジメント株式会社 コンサルタント・ リレーション部長	古宇田 義規	(第10回)

■ハイイールド商品分析コース／カリキュラム

第1回 海外ハイイールド債／バンクローン

- ・海外ハイイールド債／バンクローンの概要
- ・商品のメリットとリスク特性
- ・具体的な投資スキーム
- ・投資の考え方と投資上の留意点
- ・ポートフォリオへの組み入れ効果 (Excel 演習)

第2回 エマージング債券

- ・エマージング債券の概要
- ・エマージング債券のインデックス
- ・商品のメリットとリスク特性
- ・具体的な投資スキーム
- ・投資上の留意点
- ・ポートフォリオへの組み入れ効果 (Excel 演習)

第3回 仕組債①

- ・仕組債の発行環境、関係者
- ・仕組債の基本ストラクチャー
- ・為替関連の仕組債 1：リバース・デュアル債とパー
ー・リバース
クーポンスワップの利用法
プライシング演習 (Excel 演習)
- ・為替関連の仕組債 2：デュアル・カレンシー債
為替オプションの利用法
プライシング演習 (Excel 演習)

第4回 仕組債②

- ・株式関連の仕組債：日経平均リンク債を中心に
バリアオプションの利用法とリスク
- ・金利リスク関連仕組債：コーラブル債
スワップションの利用法とリスク
マルチコーラブル債
- ・その他の金利リスク関連仕組債の紹介
リバース・コーラブル債、CMS債、多資産参照型
スキーム等

第5回 証券化商品①

- ・証券化市場の概要
- ・証券化商品の基本的な仕組み
導管性の確保
倒産隔離、信用補完と優先劣後構造
導管性の確保
- ・証券化商品の投資商品としての特徴
- ・市場動向

第6回 証券化商品②

- ・モーゲージ担保証券～RMBSとCMBS
ネガティブコンベクシティとOAS
- ・不動産ファンド～REITと私募ファンド
銘柄評価指標とタイプ別投資戦略
- ・証券化商品投資に伴うリスク
ストラクチャー・リスクと市場流動性リスク
リーマンショックと規制の強化

第7回 クレジットリンク債

- ・CDSの概要
債券投資とCDSの関係
CDSによるクレジット投資のメリット
- ・クレジットリンク債の発行スキーム
- ・シンセティックCDO
シンセティックCDO組成方法
バスケット型CDSとシングルトランシェCDO
シンセティックCDOのリスクと留意点

第8回 ハイブリッド証券

- ・ハイブリッド証券概要
- ・ハイブリッド証券と格付
- ・ハイブリッド証券についてのケース・スタディ
- ・ハイブリッド証券の価格評価 (Excel 演習)
- ・ハイブリッド証券の投資戦略
CBアービトラージ、イベントドリブン戦略等
- ・ポートフォリオへの組み入れ効果 (Excel 演習)

第9回 ヘッジファンド

- ・ヘッジファンドの概要
- ・ヘッジファンドの投資戦略
- ・具体的な投資スキーム
- ・商品のメリットとリスク特性 (Excel 演習)
スタイル分析とリスク管理手法
- ・ポートフォリオへの組み入れ効果 (Excel 演習)

第10回 外債投資マネジメント

- ・イントロダクション
- ・シンプルな単一市場での外債投資
- ・多通貨市場でのポートフォリオ運営
- ・リスクファクターごとの統合管理
- ・為替リスクの管理
- ・国内マイナス金利下での外債投資

第11回 ハイイールド商品分析コース シグマ1級検定試験

クレジットリスク分析コースのご案内

■本コースの特徴

- ・クレジットリスク管理の主要なテーマを幅広く、実践的に学ぶことができるコースです。デフォルト確率・デフォルト相関の推定といったクレジットリスク分析の中心テーマから、バーゼル規制の内容やカウンター・パーティリスクまで、クレジットリスク分析に関する実務的なポイントをほぼ網羅した内容となっています。
- ・クレジットリスクの定量的な分析は、一般に数理的に難易度の高い議論が多く、書籍等での独習は容易ではありません。本コースは、実務経験豊富な講師陣が、理論の実務的意義が明確に理解できるよう配慮した講義を行います。
- ・エクセル演習などを多用し、難しい数理的な内容も、実践的に分かり易く学ぶことができると同時に、実務への応用に結び付く知識が修得できます。
- ・ソブリンリスクやカウンターパーティリスクなど、近年何かと話題になるテーマについても、実務で長く分析に携わってきた講師が問題の本質を分かりやすく説明します。

■受講対象者

- ・金融機関でリスク管理業務、デリバティブリスク関係業務に携わる方
- ・リスク管理系のシステム構築に携わるシステム会社の方
- ・金融機関の監査等に関わる方
- ・金融リスク管理、リスク分析関係の知識を身につけたい方

■実施スケジュール

- ・第107期：平成29年7月開講、6ヶ月コース、全10回講義+検定試験（各3時間）

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	試験
日付	7/24 (月)	8/7 (月)	8/17 (木)	8/31 (木)	9/25 (月)	10/2 (月)	10/16 (月)	10/30 (月)	11/17 (金)	11/27 (月)	12/11 (月)
担当講師	小林				菅野				小林	富安	

※時間 18:00～21:00

※会場 シグマインベストメントスクール教室

※2週連続での実施となる回（第5回～第6回）があります。ご注意ください。

■担当講師陣

講 師	名古屋商科大学経済学部・同大学院マネジメント研究科教授	小林 武	(第1回～4回、第9回)
講 師	日本大学商学部教授	菅野 正泰	(第5回～8回)
講 師	モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社 マネジング・ディレクター	富安 弘毅	(10回)

■クレジットリスク分析コース／カリキュラム

第1回 クレジット分析のフレームワーク

1. 信用リスク関連商品（社債・ローン・CDS・証券化商品）のリスク特性
2. 金融機関の業務と信用リスク
3. 信用リスクモデリングに必要な諸概念の説明（PD・生存確率・ハザードレート、LGD・EAD）
4. 信用リスクのある債権の評価
5. Excel 演習

第2回 信用格付け

1. 格付けとは
2. 事業債格付け
 - ・事業債格付けの特徴
 - ・事業債格付けで使用する財務指標
 - ・業種と財務指標の関係
 - ・外資系・日系格付け会社の評価の相違点
 - ・事業債格付けのパフォーマンス
3. 内部格付け
 - ・内部格付けの特徴
 - ・内部格付け体系
4. 格付け推移行列
5. 格付けと景気変動に関する考え方
6. Excel 演習

第3回 信用リスク計測モデル(1)：統計モデル(1)

1. 信用リスク評価モデルの概要
2. デフォルト判別分析
3. デフォルト率推計モデル（2項ロジットモデル・順序ロジットモデル）
4. デフォルト率推計モデルの検証
5. Excel 演習

第4回 信用リスク計測モデル(1)：統計モデル(2)

1. 統計モデルの内部格付けへの活用方法
 - ・貸出金利の設定
 - ・推計デフォルト確率と行内格付とのマッピング
 - ・外部格付けのマッピング
 - ・定性要因の考慮など
2. デフォルト時損失率（LGD）、デフォルト時残高（EAD）の計測方法
3. マクロ経済変数を活用した社債スプレッドの計量モデル
4. Excel 演習

第5回 信用リスク計測モデル(2)：構造モデルと誘導モデル

1. デフォルト確率推定モデルの分類
2. シングルネームのデフォルト確率推定モデル① 誘導モデル
3. シングルネームのデフォルト確率推定モデル② 構造モデル
4. デフォルト確率の推定例（期間構造等）

第6回 デフォルト関連の分析

1. 信用リスク相関を把握するための準備
2. 順位相関による信用格付の分析
3. 線形相関によるデフォルト相関分析
4. コピュラによる信用リスク計量化

第7回 ポートフォリオの信用リスク管理

1. ポートフォリオリスク尺度
2. 信用VaRモデルの概要
3. 企業価値変動モデル
4. シミュレーション事例

第8回 バーゼル規制と信用リスク計量化

1. バーゼル規制のフレームワーク
2. 規制資本算定モデル（第1の柱）
3. 信用集中リスク管理（第2の柱）
4. 事業法人の信用スコアリングと指標による検証

第9回 ソブリンリスク管理

1. ソブリンリスクとは
2. ソブリンリスクの評価方法
 - ・ソブリン格付け
 - ・金融市場におけるソブリンリスクの評価（ソブリンCDS、ソブリン債スプレッド、構造モデル）
3. ソブリンリスクに関する最近の話題
 - ・ソブリンシーリング
 - ・日本とギリシャの国債利回りの違い
4. ソブリンリスク管理の具体的事例
 - ・ソブリンリスクと企業価値評価
 - ・マクロ経済指標を用いたソブリンリスクモニタリング事例
5. Excel 演習

第10回 カウンターパーティリスク

1. カウンターパーティリスクとは
2. CVAの基礎
3. CVA導入の効果
4. FVA等その他の評価調整
5. 規制が変わるリスク管理

第11回 クレジットリスク分析コースシグマ1級検定試験

イールドカーブ分析コースのご案内

■本コースの特徴

- ・イールドカーブの構築・分析手法、リスク管理の方法等、イールドカーブ分析をめぐる広いテーマと、債券投資手法について学ぶことができるコースです。
- ・イールドカーブの構築、リスク分析・管理手法の講義においては実際のデータを使い、金利補間手法など、実際に実務に必要な手法を詳細に解説しますので、非常に実践的かつ具体的に学ぶことができます。
- ・第9回、第10回の講義では、それまでの講義内容をベースとして、実際の投資戦略、債券投資運用について、実務の最先端で業務に携わる講師が説明を致します。長年の経験に裏打ちされた実務的知見を学ぶことができます。
- ・第1回～第8回の講義では、毎回 Excel を利用した実習を取り入れ、より実務的な観点からの理解を深める工夫を行っています。もちろん使用する Excel ファイルはすべて持ち帰りでき、復習等に利用して頂けます。

■受講対象者

- ・債券投資、デリバティブ、ALM、リスク管理等の業務に携わる方で、イールドカーブ分析の知識を必要とする方
- ・財務、経営企画等の業務に携わる方で、金利に関する深い知識を身に着けたい方
- ・債券ファンド運営のための基本知識を身に着けたい方

■実施スケジュール

- ・第107期：平成29年7月開講、6ヶ月コース、全10回講義+検定試験（各3時間）

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	試験
日付	7/28 (金)	8/4 (金)	8/18 (金)	8/25 (金)	9/8 (金)	9/22 (金)	10/13 (金)	10/27 (金)	11/15 (水)	11/29 (水)	12/13 (水)
担当講師	高橋								徳勝	松川	

※時間 18:00～21:00

※会場 シグマインベストメントスクール教室

※2週連続での実施となる回（第1回～第2回、第9回～第10回）があります。ご注意ください。

■担当講師陣

講師	中央大学商学部教授	高橋 豊治	(第1回～8回)
講師	BNPパリバ証券株式会社レラティブバリュー・ストラテジスト	徳勝 礼子	(第9回)
講師	パインブリッジ・インベストメンツ株式会社債券運用部長	松川 忠	(第10回)

■イールドカーブ分析コース／カリキュラム

第1回 金利・債券についての知識とイールドカーブ分析の基礎数理

1. キャッシュ・フローの時間価値
2. 債券の内部収益率 (IRR)、最終利回り (YTM) の概念と計算方法
3. 価格-利回り曲線 (Price-yield Curve)
4. 各種金利の表示方法の違いと相互変換方法

Excel 演習：時間価値と各種金利(デイカウント、複利計算、スポット・レート、フォワード・レート、パー・レート他)

第2回 イールドカーブ構築手法 (1)

1. 金利の期間構造(タームストラクチャー)とは
2. 金利に期間構造がある場合の債券価格
3. Bootstrapping(逐次代入方式)によるディスカウント・ファクターの推計とイールド・カーブ構築方法
4. スポット・レート、フォワード・レート、パー・レートの概念と計算方法

Excel 演習：イールド・カーブ構築(スポット・レート、フォワード・レート、パー・レートの推計)

第3回 イールドカーブ構築手法 (2) ユーロ金利、金利スワップ・レートからのイールドカーブ構築手法

1. ユーロ金利、金利スワップ取引の特徴
2. 各種補間技法
 - ・ Linear Interpolation
 - ・ Log-linear Interpolation
 - ・ Spline Interpolation
3. スワップ市場で成立しているディスカウント・ファクターの推計方法
 - ・ スワップ金利を補間する手法
 - ・ より進んだ手法

Excel 演習：金利スワップ市場でのディスカウント・ファクター推計とイールド・カーブ (swap カーブ) 構築

第4回 イールドカーブ構築手法 (3) 国債 (JGB) 価格からイールドカーブ構築手法

1. JGB マーケットの特徴
2. 銘柄のスクリーニングと boot-strapping による推計方法
3. 回帰分析によるディスカウント・ファクターの推計方法
4. ディスカウント・ファンクション (discount function) を特定する推計方法
5. long-short によるディスカウント・ファクター推計方法

Excel 演習：国債流通市場でのディスカウント・ファクターの推計とイールド・カーブ (JGB カーブ) 構築

第5回 シングル・ファクターによる感応度指標 金利変化に伴う債券ポートフォリオ価値変化の分析

1. パフォーマンス・プロフィールと債券投資のリスク
2. 1bp value
3. 各種デュレーション概念
4. 金利感応度とコンベクシティ
5. デュレーション、コンベクシティの利用法 (パーベル型ポートフォリオとその限界)

Excel 演習：シングル・ファクターによる感応度 (1bp Value, 各種デュレーション、コンベクシティ他)

第6回 マルチ・ファクターによる感応度指標

1. スポット・レートを使った金利感応度の表示
2. キー・レート感応度
3. バリュース・アット・リスクにおけるアプローチ (Variance Covariance Matrix)

Excel 演習：マルチ・ファクターによる金利感応度測定と利用例

第7回 イールドカーブ変動要因とヘッジ

1. デュレーション・ヘッジ技法とその限界
2. 回帰分析によるヘッジ
3. 主成分分析 (principal component analysis) の利用

Excel 演習：イールドカーブ変動要因の計測とヘッジへの活用

第8回 イールドカーブのキャッシュフロー評価への活用

1. 各種金利スワップのプライシング
 - ・ Plain vanilla swap
 - ・ Forward swap
 - ・ Amortizing swap
 - ・ Long-term F/X
2. アセット・スワップ・スプレッドの計測と公社債投資への活用
 - ・ アセット・スワップ・スプレッドとは
 - ・ アセット・スワップ・スプレッドの計測技法
 - ・ アセット・スワップ・スプレッドの計測と決定要因の考察

Excel 演習：各種金利スワップのプライシング、アセット・スワップ・スプレッドの計測方法

第9回 イールドカーブ分析に基づく債券トレーディング

1. イールドカーブ形状の決定要素
2. イールドカーブ取引の種類と考え方の背景、ポジションの大きさの表現
3. ディレクショナルリティの源泉と割高・割安取引
4. キャリー・アンド・ロール・ダウン、キャリーとフォワードの双対性
5. JGB (現物) とスワップ (デリバティブ) の違い

第10回 債券ファンド運用の実例

1. 債券ファンド運用の基本
2. 債券相場の見方
3. リスクマネジメントの実例
4. 実例研究

第11回 イールドカーブ分析コース シグマ1級検定試験

オプションコースのご案内

■本コースの特徴

- ・前半はオプション理論の基本としてブラックショールズ式をしっかりと学び、その後実務的な視点を取り入れたモデルの拡張やリスク管理上重要な Greeks を学びます。後半では、ブラックショールズの理論の実務的な問題などを議論し、実務的にも重要な局所ボラティリティモデルや確率ボラティリティモデルへ拡張し、エキゾチックオプションのリスク管理なども無理なく学べるカリキュラムとしています。
- ・本コースは金利モデルと分けることで、10日間で株式や通貨オプションおよびエキゾチックオプションについてのリスク管理や理論をかなり実践的に学べるコースといたしました。ミドル部門向けの価格理論やリスク管理のみでなく、実際にトレーディングを行いリスク管理をしているフロントの方や仕組債などのオプション内包型金融商品にかかわる方にも有効な実務的な解説を充実させています。
- ・理解を促すため、実データを使ったケーススタディやパソコン演習も取ります。

■受講対象者

- ・リスク管理担当者、ディーラー、金融商品開発担当者、ファンド・マネージャー、企画財務担当者、コンピュータ・システム設計者、金融理論研究者、公認会計士並びに今後これらを目指すビジネスパーソンに適したコースです。

■実施スケジュール

- ・第107期：平成29年7月開講、6ヶ月コース、全10回講義+検定試験（各3時間）

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	試験
日付	7/20 (木)	8/8 (火)	8/24 (木)	9/14 (木)	9/29 (金)	10/5 (木)	10/19 (木)	11/2 (木)	11/14 (火)	11/30 (木)	12/14 (木)
担当講師	猪田					平山					

※時間 18:00~21:00

※会場 シグマインベストメントスクール教室

※2週連続での実施となる回（第5回~第6回）があります。ご注意ください。

■担当講師陣

- | | | | |
|----|--------------------------|-------|-----------|
| 講師 | シグマバイスカピタル株式会社研究開発部特別研究員 | 猪田 義浩 | (第1回~5回) |
| 講師 | カナダロイヤル銀行東京支店外国為替部長 | 平山 裕康 | (第6回~10回) |

■オプションコース／カリキュラム

I. 基礎理論編

第1回 オプションの基本的な考え方、制約条件と裁定

1. 金融基礎数理
2. アービトラージとは
3. 各種資産の相互複製（各資産の基本的な関係）
4. 裁定条件によるオプションの価格範囲
5. オプション・ストラテジーと裁定条件

第2回 数学的な補足、ブラウン運動の導入

1. 期待値と分散について
2. 正規分布と対数正規分布
3. 中心極限定理
4. ブラウン運動の導入確率分布による表現
5. 原資産の推移について

第3回 原資産の推移モデルと二項モデル、リスク中立確率の導入

1. 原資産の従う確率過程
2. 確率微分方程式の意味
3. 確率微分方程式による表現
4. 伊藤の公式
5. 1期間2項モデルの考え方
6. リスク中立確率の導入

第4回 Black-Scholes 式

1. 2項モデル演習
2. 測度変換と Risk-neutral Pricing
3. Risk-neutral Pricing 手法 (Black-Scholes 式の導出)
 - ・解析解の導出
 - ・モンテカルロ・シミュレーション
4. Black-Scholes 式と Binary オプション

第5回 通貨オプションのモデル、Black76、Greeks (リスク管理)

1. 通貨オプション：ガーマンコヘーゲン式の紹介
2. フォワードを原資産とした Black-Scholes 式 (Black76)
3. Greeks、デルタ、ガンマ、ベガ、セータ、ロー
4. (BS 式の偏微分として) Greeks の導出
5. Greeks による基本的なリスクの把握、ダイナミックヘッジ
6. 高次のリスク指標 (Vanna, Volga) の意味

II. 実務・応用編

第6回 エクセル VBA を用いた BS モデルの実装

1. エクセル VBA についての解説
2. VBA を用いたオプション価格計算
3. モンテカルロシミュレーション
4. ツリーモデル
5. グリークスの算出およびリスクマネージメント

第7回 ボラティリティ分析

1. ヒストリカルボラティリティの推定方法
2. GARCH モデル
3. オプション価格からの BS インプライドボラティリティ算出方法 (VBA 利用)
4. ボラティリティサーフィス
5. VIX

第8回 BS モデルの限界と拡張モデル

1. ボラティリティスマイル
2. DVF モデル
3. 局所ボラティリティモデル
4. 確率ボラティリティモデル
5. 実際のマーケットデータを用いた各モデルのパラメータ推定 (VBA 利用)

第9回 エキゾチックオプション

1. バリアーオプション
2. クオントオプション
3. デジタルオプション
4. VBA を用いたバリアオプションの価格評価とリスクマネージメント

第10回 オプション取引を活用した取引および商品例

1. プレインバニラオプションを用いたヘッジ戦略
2. プレインバニラオプションを用いた投資戦略
3. エキゾチックオプションを用いたヘッジ戦略
4. エキゾチックオプションを用いた投資戦略
5. オプション取引を利用した仕組債および仕組預金の組成

第11回 オプションコース シグマ1級検定試験

オプション（実務・応用編）コースのご案内

オプションコースではカリキュラムの改編（第91期専門科より）に併せ、

[講義：第6回～第10回（実務・応用編）＋オプションコース・シグマ1級検定試験]
のみを希望される方向けに、下記の料金・取り扱いで募集をさせていただきます。是非ご検討ください。

■受講料

183,600円（税込）

※入学金は不要です。

■対象者

オプションの理論面（P19、オプションコース／カリキュラム、第1回～第5回講義内容）に関しては一定以上の知識を既にお持ちの方で、実務・応用編の内容についてのみ受講を希望される方。

■受講可能講義回

オプションコース、第6回～第10回（実務・応用編）講義をご受講頂けます。

※第1回講義から受講をされるオプションコース生と一緒に受講となります。

■シグマ1級検定試験の取り扱い

第1回講義から受講をされるオプションコース生の方と同一の検定試験を受検していただきます。

[試験時間：3時間、配点：100点]

※但し、自習用教材としまして直近の検定試験問題・模範解答を配布致します。

■講義資料

第6回～第10回（実務・応用編）の講義資料の他に、参考用としてオプションコース第1回～第5回講義用・基本テキストをお渡し致します。

第 107 期 専門科 講師陣のご紹介（コース順）

■ハイイールド商品分析コース

小林 武 （名古屋商科大学経済学部・同大学院マネジメント研究科 教授）

1968 年生。慶應義塾大学商学部卒。ファイナンス修士（フランスグランゼコール HEC 経営大学院）。博士（経営学、筑波大学大学院ビジネス科学研究科）。

20 年以上にわたり、東京銀行、格付投資情報センター、パークレイズ・グローバル・インベスターズ、三菱 UFJ モルガンスタンレー証券、NS フィナンシャルマネジメントコンサルティング（新日鉄住金ソリューションズ子会社）にて企業評価、資産運用、リサーチ業務等に従事。2014 年より名古屋商科大学および大学院にてファイナンスおよび経済学の講義を担当。研究分野は資産価格評価モデル、応用計量経済学

猪田 義浩 （シグマベイスキャピタル株式会社研究開発部特別研究員）

1987 年東京理科大学理学部応用数学科卒。同年日本債券信用銀行入行。入行当初からオプションチームに配属され、為替、株、金利と様々なデリバティブのインターバンク取引に従事。米国スタンフォード大学統計学科修士課程修了後、証券会社、スワップハウスなどでデリバティブのチーフトレーダーを経て、2008 年より当社研究開発部主任研究員。2014 年より現職。

田淵 直也 （シグマベイスキャピタル株式会社研究開発部特別研究員フェロー）

株式会社ミリタス・フィナンシャル・コンサルティング代表取締役社長／金融アナリスト

1985 年一橋大学経済学部卒。同年、日本長期信用銀行入行。デリバティブ・ディーリング、商品開発業務に従事後、同行海外証券子会社である長銀インターナショナル（ロンドン）に出向し、デリバティブ・ディーリングデスクのチーフ歴任。

その後、UFJ パートナーズ投信（現三菱 UFJ 投信）のファンドマネージャーとして、運用業務に従事後、株式会社ミリタス・フィナンシャル・コンサルティング設立、現在に至る。

金融関連の啓蒙書、評論多数。

古宇田 義規（日興アセットマネジメント株式会社 コンサルタント・リレーション部長）

東京大学経済学部卒、INSEAD（欧州経営大学院）の MBA 課程修了。

日本債券信用銀行において、証券投資、デリバティブ、リスク管理を広く経験。その後、資産運用業界に転じて 20 年の経験を持つ。この間、グローバル・コンサルティング会社のラッセル、マーサーにて運用コンサルタントを経験、米系の資産運用会社のシティグループ・アセットマネジメント、JP モルガン・アセット・マネジメントでは、顧客リレーション、コンサルタント対応、商品企画等、幅広くカバー。現在は日興アセットマネジメントに所属。

CFA 協会認定証券アナリスト、日本証券アナリスト協会検定会員、CFP 認定者

■クレジットリスク分析コース

小林 武 (名古屋商科大学経済学部・同大学院マネジメント研究科 教授)

※ハイイールド商品分析コース、参照

菅野 正泰 (日本大学商学部教授)

1989年：早稲田大学理工学部卒業後、農林中央金庫入庫。国際業務、金融技術業務、IT業務等に従事

2001年：現新日本有限監査法人アーンスト・アンド・ヤングに移籍し、ファイナンシャル・リスクマネジメント・アドバイザー業務等に従事

2003年：一橋大学大学院国際企業戦略研究科修士課程修了、金融戦略 MBA

2006年：京都大学大学院経済学研究科ファイナンス工学講座博士後期課程修了、博士（経済学）

2009年：神奈川大学経営学部准教授（ファイナンス）

2016年：日本大学商学部教授

主要著書に、『信用リスク評価の実務』（中央経済社）、『入門 金融リスク資本と統合リスク管理』（金融財政事情研究会）、『リスクマネジメント』（ミネルヴァ書房）等がある。

富安 弘毅 (モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社 マネジング・ディレクター)

一橋大学で国際金融、同大学院国際企業戦略研究科で金融工学を専攻。米国UCLAアンダーソンスクールにてMBAを取得。日米の金融機関で23年以上にわたりリスク管理業務に携わり、現在はモルガン・スタンレーMUFG証券株式会社債券統括本部チーフリスクオフィサーを務める。

主な著書に『カウンターパーティーリスクマネジメント』（金融財政事情研究会）、『ファイナンス計量分析入門』（東洋経済新報社、共著）、『リスクマネジメントの本質』（共立出版、共訳）、『信用リスクモデル入門』（東洋経済新報社、共訳）がある。

■イールドカーブ分析コース

高橋 豊治 (中央大学商学部教授)

昭和 56 年横浜市立大学商学部経済学科卒業。

昭和 63 年一橋大学大学院商学研究科博士課程修了。

青山学院大学講師、千葉経済大学専任講師、シグマベイスキャピタル株式会社取締役研究開発部長、高千穂大学商学部教授を経て現職。

徳勝 礼子 (BNPパリバ証券株式会社レラティブバリュー・ストラテジスト)

東京大学経済学部卒業、シカゴ大学統計 MBA。

ソロモン・ブラザーズでトレーディング部のクオンツ・サポートに携わった後、ドイツ証券などで金利ストラテジーを研究・推奨。その後、パークレーズ証券でクオンツ・金利ストラテジー担当を経て現職。CFA協会認定証券アナリスト

松川 忠 (パインブリッジ・インベストメンツ株式会社債券運用部長)

昭和 60 年上智大学外国語学部卒。同年日本債券信用銀行入行。内外金利・債券ディーリング、債券ファンドマネジメント、クレジット審査などに従事。

平成 14 年に退社。GE エジソン生命、AIG インベストメンツなどを経て現職。

日本証券アナリスト協会検定会員。

■オプションコース

猪田 義浩 (シグマベイスキャピタル株式会社研究開発部特別研究員)

※ハイイールド商品分析コース、参照。

平山 裕康 (カナダロイヤル銀行東京支店外国為替部長)

平成3年東京大学工学部金属工学科卒業。同年日本債券信用銀行入行。オプショントレーディング業務に携わる。平成9年よりドイツ銀行東京支店外国為替部ディレクターとしてオプションセールス業務を担当。その後BNPパリバ銀行東京支店市場営業部長などを歴任。

日本証券アナリスト協会検定会員。

平成 29 (2017) 年 7 月期 新入社員・新規配属者向け公開講座のご案内

シグマインベストメントスクールは開校以来約 25 年以上にわたり、我が国唯一の実践金融・投資・企業財務理論の専門教育機関として高いご評価を頂いて参りました。毎年、春、秋を基本に開催しておりますが、本年度は、7 月にも新入社員ならびに新規配属者を対象とする「公開型研修」を開催する運びとなりました。本公開講座は、平成 16 年以来毎年開催し、今回 13 年目を迎えます。本公開講座の企画・運営に関しましては、活躍が期待される貴社人材の方々が対象であることに充分配慮し、カリキュラム編成・講義内容・講師の選定に、特に注意を払っております。本年度につきましても、是非とも貴社社員様のご派遣を賜りますようお願い申し上げます。

■ 金融ベーシックプログラム講座

・前提知識を持たない方でも無理なくついてこられるように構成されたテキストを用い、金融業界/企業経営財務業務に精通したベテラン講師が体験談、具体例などを交えながら分かりやすく講義を行う、好評の金融基礎講座です。

【金融マーケット基礎】	平成 29 年 7 月 08 日 (土)	09 : 00 ~ 17 : 00 (休憩 1 時間含む)
【債券数理/デリバティブ】	平成 29 年 7 月 29 日 (土)	09 : 00 ~ 17 : 00 (休憩 1 時間含む)

カリキュラム

【金融マーケット基礎】

1. 金融総論
2. 短期金融市場
 - ・短期金融市場 (マネー・マーケット) の基礎知識
 - ・日銀と短期金融市場の関係
 - ・短期金融市場の代表的商品
3. 長期金融市場 1 ~ 債券市場
 - ・債券市場
 - ・債券の種類
 - ・債券の発行と流通
 - ・債券のキャッシュフロー
 - ・債券の価格変動の仕組み
 - ・債券利回り
4. 長期金融市場 2 ~ 株式市場
 - ・株式市場
 - ・株式の種類
 - ・株式の発行と流通
 - ・株式指標
5. 外国為替市場
 - ・外国為替市場
 - ・スポットとフォワード
 - ・クロス・レート
 - ・フォワード・レートの決まる原理

【債券数理/デリバティブ】

- I. 金利と債券数理の基礎
 1. 金利計算の基礎
 - 金利計算の基本
 - 単利・複利
 - 収益率計算
 2. 債券利回り
 - 単利利回り復習
 - 複利利回り
 - 単利利回りと複利利回りの違い
 - スポット・レート
 - フォワード・レート
 3. 現在価値計算
 - 現在価値とは
 - ディスカウント・ファクター
 - ディスカウント・ファクターとスポット・レート
 - 割引債ポートフォリオとしての利付債
- II. デリバティブ市場
 1. スワップ
 - スワップ取引とは
 - スワップ取引の利用例
 - L I B O R 金利とスワップレート
 - 通貨スワップ
 2. 先物 (フューチャー/フォワード)
 - 先物取引とは
 - フォワード価格の決定 (無裁定理論)
 - フューチャーの特徴
 - 具体的なフューチャーの例
 3. オプション
 - オプション取引とは
 - コールとプット
 - ペイオフ・ダイアグラム
 - オプション価格に影響する要因
 - ボラティリティについて

シグマインベストメントスクール

[2017年07月～08月] 開催セミナーのご案内

各セミナーの内容・詳細は、弊社ホームページにてご確認の上お申し込みください。

(URL <http://www.sigmabase.co.jp>)

尚、FAXによるお申し込みをご希望の方は、裏面・申込書をご利用ください。

開催日	セミナー名・内容 (カリキュラム)・講師	時間・受講料
07/18 (火)	「海外 IPP 契約実務における留意点 ～スポンサー視点を中心に～」 内容 海外 IPP 事業の基本的なスキームやプロセス全体の流れ等の基礎的な事項に加えて、個別の契約書において留意すべきポイント等について解説。 講師 石田 康平 (西村あさひ法律事務所 パートナー)	10:00～12:00 32,400 円 (税込)
07/18 (火)	「海外プロジェクトのリスク管理と保険 ～プロジェクトファイナンス案件を中心として～」 内容 SPC およびプロジェクトに係わる関係者のリスク、そのうち保険でカバーされるリスクは何か、また各種保険のカバー内容の概況および工事保険を事例に保険のカバー内容を少し掘り下げて解説。 講師 内山 信彦 (マーシュブローカー・ジャパン(株)シニアバイスプレジデント)	13:30～16:30 25,920 円 (税込)
07/21 (金) 07/28 (金)	連続セミナー 「村上秀記の『マルチングールアプローチ入門』」 ～金融安定理事会 (FSB) による政策提言の公表を受けて～ 内容 長年のデリバティブ実務経験を裏付けとして、デリバティブ価格理論の本質を、必要最低限の数学的補足も加えつつ解説。 講師 村上 秀記 (横浜国立大学 成長戦略研究センター客員教授、経済学博士)	13:30～16:30 68,580 円 (税込) ※1日目のみ参加の場合、 41,580 円 (税込)
07/24 (月)	「Python で時系列データ分析実務入門」 内容 演習を中心とし、Python(Jupyter notebook)を用いて、グラフ表現と統計的分析・時系列データ分析の入門から応用まで解説。 講師 鈴木 彬 (DATUM STUDIO 株式会社 データサイエンティスト)	09:30～16:30 64,800 円 (税込)
07/31 (月)	「青沼君明の信用リスクの評価の基礎」 内容 信用リスクを評価するために必要な基礎理論、体系、モデルの実装方法について、参加者の理解度に合わせて、丁寧にわかりやすく解説。 講師 青沼 君明 (三菱東京UFJ銀行 融資企画部 CPM グループ チーフ・クオンツ)	09:30～16:30 64,800 円 (税込)
08/02 (水)	「銀行勘定の金利リスク管理 (IRRBB) 規制」 内容 IRRBB 規制の概要とその留意点を解説した上で、標準的手法、内部モデルについて今後具体的にどのような対応が必要になるかを整理し、実務的なポイントと対処の方向性について解説。 講師 小黒 直樹 (東京国際コンサルティング株式会社 代表取締役) 塩入 篤 (株式会社 AFG 取締役)	13:30～16:30 35,640 円 (税込)
08/03 (木)	「Hull-White model とクレジットエクスポージャー評価の最前線 ～金利モデル基礎から実測度 PFE 計算までを学ぶ～」 内容 ポテンシャル・フューチャー・エクスポージャー(PFE)などのクレジットエクスポージャーを実測度下のハルホワイト(HW)モデルで評価する手法を、HW モデルの基礎から PFE 計算の最新の研究成果まで、ディスカッションや数値計算体験を交えながら、分かりやすく解説。 講師 安岡 孝司 (芝浦工業大学 大学院工学マネジメント研究科 教授)	13:00～16:00 48,600 円 (税込)
08/04 (金)	「船舶金融リスクマネジメント 一問一答 ～審査担当者のための船舶金融講座～」 内容 船舶金融一主として船舶融資一の体系について、金融論・船主経営論・法との接点という視点からわかりやすく解説。 講師 木原 知己 (センチパートナーズ株式会社代表取締役)	13:00～16:00 37,800 円 (税込)
08/07 (月)	「Python × 『ディープラーニング TensorFlow・Keras によるデータ処理』」 ～数理基礎から最先端技術まで～ 内容 エンジニア (IT エンジニア/FE) が DL 学習への第一歩を踏み出すために必要な数理モデル、最先端の DL 技術の紹介、スクラッチからコーディングをした場合のイメージやライブラリで使われている技術の解説などの知識を初歩からインタラクティブに伝授。 講師 巢籠 悠輔 (株式会社情報医療 (MICIN, Inc.) CTO)	10:30～16:00 48,600 円 (税込)

個人情報保護方針

シグマベイスキャピタル株式会社（以下、「当社」）は、当社の個人情報保護に関する取組方針および取扱いに関する考え方として「個人情報保護方針」（以下、「当方針」）を制定し、公表致します。

取組方針

当社は、個人情報の適切な保護と利用を重要な社会的責任と認識し、個人情報保護に関する関連法令等に加えて当方針を遵守し、お客さまの個人情報の適切な保護と利用に努めてまいり所存です。お客さまからいただいた個人情報につきましては、下記利用目的の達成に必要な範囲において適正に取扱うこととし、お客さまの同意なく第三者に開示・提供することはありません*。

※ただし、法令に基づく場合、人の生命・財産の保護の必要がある場合、警察、裁判所等の公的機関への協力が必要である場合はこの限りではありません。

また、お客さまが、企業派遣・企業申込による場合には、講座運営上必要な範囲において、研修担当者さまおよび企業さまから委託された事務代行会社へ開示する場合があります。

個人情報の定義

当方針でいう個人情報とは、お客さまの氏名、年齢、電話番号、住所、メールアドレス、勤務先等の情報で、このうち一つ、または複数の組合せによりお客様個人を特定することのできる情報を指します。

個人情報の収集目的と利用について

当社は、お客さまから収集した個人情報を、原則として以下の4つの目的で利用させていただきます。

1. 当社各種講座の教材・添削問題の発送、添削問題の採点・成績管理・お問合せ対応、修了証・認定証の発送などの講座運営・受講生管理に利用します。
2. 当社各種講座の受講生が企業派遣・企業申込による場合には、研修担当者さまおよび企業さまより委託された事務代行会社からの受講状況等のお問合せに対して利用します。
3. 書籍、ビデオ等お客さまからご注文致いただいた商品の発送に利用します。
4. 当社からのお客さまに有用と思われる講座案内、商品、サービス等をご案内させていただくために使用させていただきます場合があります。

当社ウェブサイトからのお申込に対して

当ウェブサイトでは、プライバシー保護のため、グローバルサイン株式会社の企業認証SSLを使用し、暗号化通信を実現しています。

SSL技術を使用することにより、お客様の個人情報が暗号化されて送受信されます。これにより、お客様の大切な情報が盗まれたり、改ざんされたりすることを防止しております。

個人情報の取扱の委託について

当社では、発送業務（電子メールの送信等も含む）の一部を外部に委託する際、委託先に個人情報の取扱を委託する場合があります。業務委託先の選定については、個人情報保護水準を十分に満たしていることを条件とすると共に、業務委託先と契約を締結して個人情報の保護を義務付けています。

個人情報の開示等について

お客さまよりお預かりしている個人情報の開示、訂正・追加・削除、利用の停止・消去等のご請求につきましては、適切かつ迅速な対応を行うよう努めてまいります。これらのご請求に関しては、本人確認の手続きをとらせていただきます。

継続的改善

当社は、社会的要請の変化等を踏まえて当方針を適宜見直し、お客さまの個人情報の取扱いについて、継続的に改善に努めてまいります。

お問合せ先

原則、下記メールアドレスにお問い合わせ致します。

専用メールアドレス	prvcy@sigmabase.co.jp
担当部署	教育開発部 個人情報保護対策チーム

制定 平成 17 年 3 月 30 日
改訂 平成 24 年 6 月 29 日
シグマベイスキャピタル株式会社
代表取締役社長 清水 正俊

シグマインベストメントスクール [通学・専門科] 受講申込書 (法人様用)

【 FAX 】 03-3665-8192

シグマベイスキャピタル株式会社行

下記の通り、シグマインベストメントスクール「通学・専門科」に申し込みます。

シグマ 通学 専門科	コード	コース名
	107-HY	ハイールド商品分析コース
	107-CR	クレジットリスク分析コース
	107-YC	イールドカーブ分析コース
	107-OP	オプションコース
107-OP2	オプション(実務・応用編)コース	

※お申込に際して、個人情報保護に関する事項に同意して頂く必要があります。P24の「個人情報保護方針」をお読みの上、お申込みください。

お申込期 107期 2017年7月開講	御社名	
	所在地	〒

参加者	コード番号	(フリガナ)		所属	
		お名前		役職	
				TEL	
				E-mail	
	コード番号	(フリガナ)		所属	
		お名前		役職	
			TEL		
			E-mail		
コード番号	(フリガナ)		所属		
	お名前		役職		
			TEL		
			E-mail		

御社 事務担当者 (請求書等送付先)	(フリガナ)		所属	役職
	お名前		TEL	
			E-mail	
派遣責任者 (成績報告先)	(フリガナ)		所属	役職
	お名前		TEL	
			E-mail	

領収証 [要 不要]	宛名 : 1. 御社宛 2. その他 ()
--------------	---------------------------

※領収証が不要な場合またはご希望の記載がない場合、金融機関の振込受領書をもってこれに代えさせていただきます。

また、領収証の再発行は致しかねますのであらかじめご了承ください。

* お申込コースの開催が確定次第、入学金・授業料の請求書を送らせて頂きます。なお、定員オーバーの場合は先着順とさせていただきますのでご了承ください。また、一定の人数に達しないコースは開講しないこともありますので、重ねてご了承ください。

* 当社通信教育講座を修了された方で、所定の基準を満たしている場合は、下記太枠線内に受講番号をご記入ください。

お名前		受講番号			—								
お名前		受講番号			—								
お名前		受講番号			—								

社 用 欄	受付日 / ④	受講料	確・連 /	受・送 /
	請求書 /	入・確 /	領収書 /	